

## 愛知子ども調査の概要

### 1 調査の目的

すべての人が活躍する愛知をつくるためには、未来を担う子どもたちが、その生まれ育った環境にかかわらず、健やかに育成される環境を整備することが重要である。

しかし、経済的に困窮している家庭における生活実態や様々な課題を把握しなければ、実効性のある子どもの貧困対策を行うことはできない。このため、県内全域において「愛知子ども調査」を実施し、子どもの生活実態や子育て支援ニーズ、経済的な要因が及ぼす影響等を調査することとした。

また、この調査の具体的な内容を検討するとともに、調査結果の分析、分析結果を踏まえた支援策の検討等を行うため、今年6月に、有識者による「子どもの貧困対策検討会議」を立ち上げた。

### 2 愛知子ども調査

#### (1) 調査時期

平成28年12月

#### (2) 調査対象区域

県内全域（名古屋市を含む）

#### (3) 調査対象者

計35,000人

対象学年	回答者	人数
小学1年生	保護者	7,000人
小学5年生	子どもと保護者	各7,000人
中学2年生	子どもと保護者	各7,000人

#### (4) 調査項目

今後、検討会議において検討する。

### 3 子どもの貧困対策検討会議

#### (1) 構成員（7名）

氏名	職名	研究分野
折出 健二	人間環境大学特任教授	教育学
◎ 後藤 澄江	日本福祉大学教授	社会福祉学
末盛 慶	日本福祉大学准教授	社会学
中村 強士	日本福祉大学准教授	社会福祉学
原田 明美	名古屋短期大学准教授	保育学
望月 彰	愛知県立大学教授	教育学
岩城 正光	弁護士	

◎ 座長

#### (2) 開催状況

回数	開催日	議題
第1回	平成28年6月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国及び愛知県における子どもの貧困対策について</li> <li>・「沖縄子ども調査」について</li> <li>・愛知子ども調査の概要について</li> </ul>
第2回	平成28年7月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知子ども調査の概要について</li> <li>・調査目的と仮設定について</li> <li>・子ども調査の質問項目について</li> </ul>

### 4 スケジュール

平成28年6月 検討会議設置

12月 調査（調査票配付、回収）

平成29年3月 集計結果の公表、市町村への情報提供

4月～ 集計結果の分析・結果報告（最終報告書）公表